

国立大学法人新潟大学 決算報告書

平成 18 年 6 月

平成17年度 決算報告書

国立大学法人 新潟大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	19,299	19,345	46	(注1)
施設整備費補助金	1,579	1,753	174	(注2)
施設整備資金貸付金償還時補助金	2,553	7,658	5,105	(注3)
補助金等収入	0	107	107	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	79	79	0	
自己収入	23,425	23,951	526	
授業料, 入学金及び検定料収入	7,866	7,627	△239	(注5)
附属病院収入	15,227	15,873	646	(注6)
財産処分収入	145	212	67	(注7)
雑収入	187	239	52	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,423	1,673	250	(注9)
長期借入金収入	4,164	3,854	△310	(注10)
承継剰余金	36	36	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	52,558	58,456	5,898	
支出				
業務費	36,062	35,821	△241	
教育研究経費	21,417	20,098	△1,319	(注11)
診療経費	14,645	15,723	1,078	(注12)
一般管理費	4,132	3,574	△558	(注13)
施設整備費	5,822	5,686	△136	(注14)
補助金等	0	107	107	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,423	1,637	214	(注16)
長期借入金償還金	4,974	10,072	5,098	(注17)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	72	106	34	(注18)
計	52,485	57,003	4,518	
収入-支出	73	1,453	1,380	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成16年度退職手当の予算残を繰り越したため、予算金額に比して決算金額が46百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算により「アスベスト対策事業」が予算措置されたこと等により、予算金額に比して決算金額が174百万円多額となっています。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が5,105百万円多額となっています。
- (注4) 補助金等収入については、従来個人補助として取り扱っていた補助金を平成17年度より機関補助として取り扱うことになったため、予算金額に比して決算金額が107百万円多額となっています。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、休学者の増加等により、授業料が予算金額に比して決算金額が195百万円少額となっています。
- (注6) 附属病院収入については、患者数の増加に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が646百万円多額となっています。
- (注7) 財産処分収入については、台帳価額より高額で売却することができたため、予算金額に比して決算金額が67百万円多額となっています。
- (注8) 雑収入については、特許権等収入及び施設使用料等の増収に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が52百万円多額となっています。なお、予算作成時において「雑収入」に「承継剰余金」36百万円を計上していたため、本報告書においては、予算額から、36百万円を控除しています。
- (注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産官学連携推進に努めたため、予算金額に比して決算金額が250百万円多額となっています。
- (注10) 長期借入金収入については、病院特別医療機械の導入にあたり、契約額が予定よりも廉価となったため、予算金額に比して決算金額が253百万円少額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、「特別教育研究経費」による設備が平成18年度に納入されることに伴い、平成17年度中に代金の支払いを行わなかったため、予算金額に比して決算金額が878百万円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、患者数の増加等により予算金額に比して決算金額が1,078百万円多額となっています。
- (注13) 一般管理費については、退職者が見込より少数であったこと等により、人件費が予算金額に比して決算金額が537百万円少額となっています。なお、予算作成時において「一般管理費」に「国立大学財務・経営センター施設費納付金」72百万円を計上していたため、本報告書においては、予算額から、72百万円を控除しています。
- (注14) 施設整備費については、平成17年度補正予算により「アスベスト対策事業」が予算措置されたこと等により、予算金額に比して決算金額が200百万円増加すると共に、病院特別医療機械の購入にあたり、予定よりも廉価で購入することができたこと等に伴い、予算金額に比して決算金額が336百万円少額となっています。
- (注15) 注4に示した理由により、予算金額に比して決算金額が107百万円多額となっています。
- (注16) 注9に示した理由により、予算金額に比して決算金額が214百万円多額となっています。
- (注17) 注3に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が5,098百万円多額となっています。
- (注18) 注7に示した理由により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっています。